

## 第3回中野市保育所あり方検討懇話会会議録（要旨）

|     |  |
|-----|--|
| 日 時 | 令和2年8月19日（水） 9：00～11：40  |
| 会 場 | 市内公立保育所8園視察  |
| 出席者 | <p>小林芳文委員、片所年子委員、樺澤一夫委員、小野良一委員、宮澤栄一委員<br/>         岡村将翔委員、黒岩文子委員、富岡幸子委員<br/>         8名（欠席：中嶋祐子委員、松矢美知委員、高木さやか委員、町田真里子委員）</p> <p><b>【事務局】</b><br/>         子ども部長 小林由美、保育課長 戸田修三、課長補佐兼保育係長 堀米一志、<br/>         施設係長 豊田正樹、施設係 高藤直樹 5名 計13名</p>  |
| 内 容 | <p>※当初、7園の視察予定だったが、視察の経過により、たかやしろ保育園を含めた8園を視察した。</p> <p>開会</p> <p>・保育所視察</p> <p>1. 平野保育園<br/>         概要説明、視察</p> <p>2. 高丘保育園<br/>         概要説明、視察</p> <p>3. 豊井保育園<br/>         概要説明 視察</p> <p>（園長）<br/>         自然豊かな中での保育ができる。<br/>         園児がクラスに6～7名である。広いクラスに少人数でいることは安全でもあるが、かかわりも少なく、共に育ちあうという観点からすると、10名以上のクラスが好ましい。<br/>         今年のようにクラス交流ができないと、少人数のみの保育になり、運動会など行事がさみしい。<br/>         来入児は豊田小学校になり22名になるが、その後はクラス1桁人数になり、小集団に慣れ過ぎてしまうのではないか。</p> |

(委員)

地域から子供の声が消えるのは、とてもショックなことである。  
いろんな意見、反対意見もあるかと思うが、小学校が統合したタイミングで、小さな子供たちも一緒に学べるよう、保育園の統合をうまくつなげてあげたい。  
そういうことを提案する、チャンスでもある。

4. 永田保育園

概要説明 視察

5. 長丘保育園

概要説明 視察

(委員)

スクールバスで通っている人は何人ぐらいか。

(園長)

バスの利用人数は、現在、3名。  
名簿には載っているが、家庭の事情で利用していない子もいる。  
園の現状は3歳児のみ、単独クラス。あとは混合クラスである。  
活動が制限されてしまうが、年長だけの活動や、職員の体制と子供の様子で、日々、保育を行っている。  
送迎時、保護者の駐車場が問題。  
冬場は駐車場が傾斜しているので、凍ってしまうと注意が必要。

(委員)

人数が減り、園舎も古く、統合という声が聞こえてきたりするなか、ひらおかが新しくなった。  
そのような流れの中で、保護者の方から心配、期待、いろんな声はあるか。

(園長)

特に保護者からそういった声は聞こえてはきません。

6. ひらおか保育園

概要説明、視察

(園長)

4月に開所になり、いろいろなところを工夫しながら使い始めている。  
まだ園庭が工事中のため、プールが設置できない。子供たちは、園舎前のスペースで、ひらおかプール場と名前をつけ、楽しんでいる。  
園舎入口に緑をたくさん作り、田んぼ・オクラ・トマトを育てている。

(事務局)

これだけの人数の保育のメリットは。

(園長)

いろんなイメージで遊べる交流はある。

ひと学年が30人ぐらいいるので、以上児はダンス等いろんな盛り上がりができる。

子供同士のいろんな関係も経験したり、仲間になったり、助けてあげるとかそういういろんな経験は30人がいると、とても良い。

2歳児は10人ぐらい、1歳児11人ぐらいだが、小さい集団だと本当に家庭的で落ち着いた中で生活ができる。未満児は、やはり少ない方がいいと思われる。

#### 7. たかやしろ保育園

概要説明、視察

(園長)

園児は、区内からも何人か来ているが、大体来ているのは、長丘地区、平岡地区、竹原地区。小学校に上がるときは、同じ仲間で行けることが良い。

緑に囲まれた園で、地域の方も本当に協力して下さる。

大きな畑も耕してあり、子供たちが遊びながら、野菜を育てている。

#### 8. 松川保育園

概要説明、視察

次回、開催日は9月28日(月)とする。

閉会